

マーケットの動き（2023年10月30日～11月2日）

先週の国内株式市場は、前週末比で上昇しました。

前週末の米国株安に伴い、国内株式は週初から下落してスタートしました。31日の日銀金融政策決定会合では2度目となる長短金利操作の柔軟化が決定されましたが、日銀の金融政策正常化に対する姿勢が想定よりも積極的ではないとの見方が広がったことや、1日のFOMC（米国連邦公開市場委員会）で政策金利の据え置きが決定されたことなどによる米国株高、国内自動車大手の堅調な決算内容などが好材料となり、国内株式は上昇して週を終えました。

投資環境見通し（2023年10月）

国内株式相場は堅調に推移

企業業績については、想定為替レートを上回る円安水準に加えて内需の拡大も支援材料となり、堅調に推移するとみています。国内株式相場は、良好な輸出関連企業の業績見通しに加え、日銀の粘り強い金融緩和策に支えられ、堅調に推移するとみています。ただし、原油高による米国のインフレ再加速と景気への悪影響が懸念されます。

	11月2日	騰落率			
		前週比	1カ月前比	6カ月前比	1年前比
TOPIX（東証株価指数）	2,322.39	3.00%	2.06%	11.89%	19.68%
日経平均株価	31,949.89	3.09%	2.28%	9.58%	15.50%

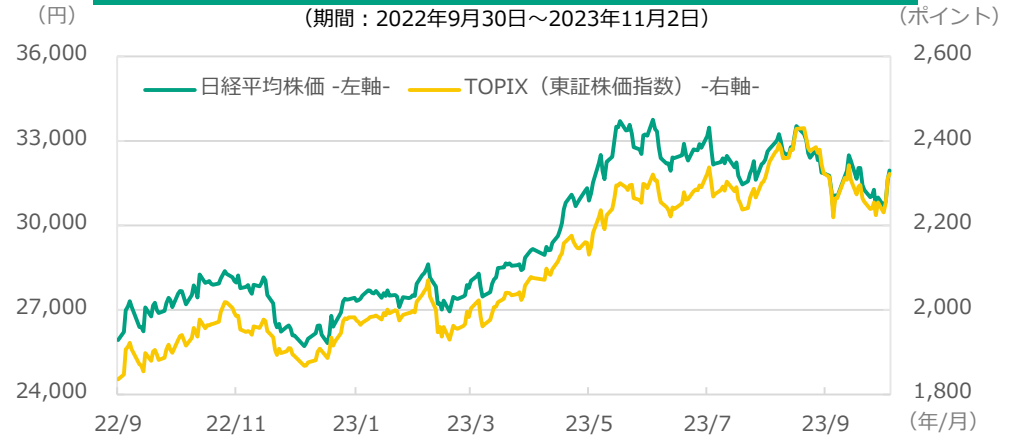
※期間別騰落率の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間の応答日(休日の場合は前営業日)までとします。

※最新の「投資環境見通し」もご覧ください。

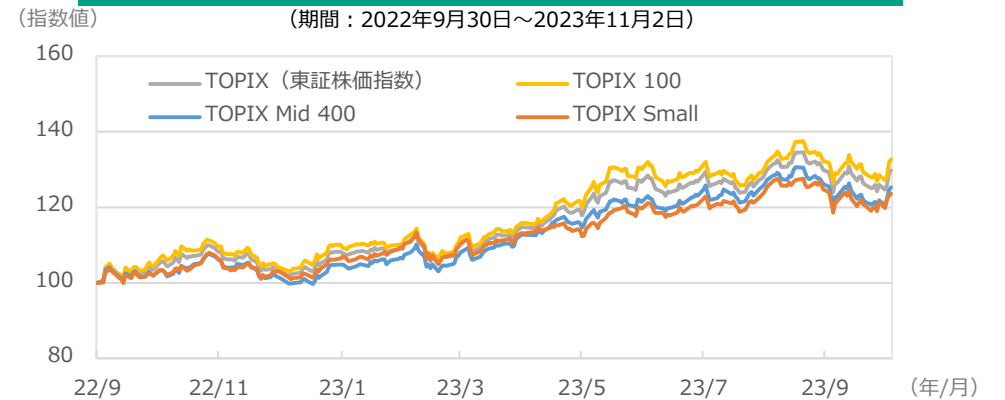
https://www.myam.co.jp/market/outlook/upload_pdf/202310_outlook.pdf

●当資料は、明治安田アセットマネジメント株式会社がお客さまの投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。また、法令にもとづく開示書類（目論見書等）ではありません。当資料は当社の個々のファンドの運用に影響を与えるものではありません。●当資料は、信頼できると判断した情報等にもとづき作成していますが、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。●当資料の内容は作成日における当社の見解に基づいており、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また予告なしに変更することもあります。●投資に関する最終的な決定は、お客さま自身の判断でなさるようお願いいたします。●当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらに関する著作権等の一切の権利は、それらを作成・公表している各主体に帰属します。●使用インデックスについては、マーケット見通し（総合）の最終ページをご確認ください。<https://www.myam.co.jp/market/report>

日経平均株価、TOPIXの推移



TOPIX規模別指数の推移



※2022年9月30日の値を100として指数化

※出所：FactSetのデータを基に明治安田アセットマネジメント作成